



東京消防庁災害時支援ボランティア

ボランティア通信

【第124号】



令和6年度市合同水防訓練における 災害時支援ボランティア教養



府中消防ボランティア

令和6年6月2日（日）府中市押立町の多摩川緑地押立地区において、令和6年度府中市合同水防訓練を実施しました。水防訓練に併せ、水防工法等の体験を通じ、後方支援活動の必要性や活動内容の認識を深めることを目的に、災害時支援ボランティアに応急救護訓練、住宅への浸水防止工法訓練、土のう作成体験、水圧ドア体験、水防工法見学などの訓練を行いました。

当日は、府中市や府中市消防団等の多くの機関による実戦的な水防工法が実施される中で、12名の災害時支援ボランティアが参加し、一様に士気、好奇心共に旺盛に活動していました。災害時支援ボランティアの参加者からは「ブルーシートって便利、訓練内容と展示がわかりやすかった、水圧ドアが予想以上に重かった、土のうの使用方法が勉強できた」等の感想をいただいたほか、「次回は新しい水防訓練も行ってみたい」といった意見も寄せられました。府中消防署では今後もこのような機会を通じて、消防署と災害時支援ボランティアとの意見交換や連携強化を図り、消防のよき理解者として災害時支援ボランティアとの関係強化に努めてまいります。

